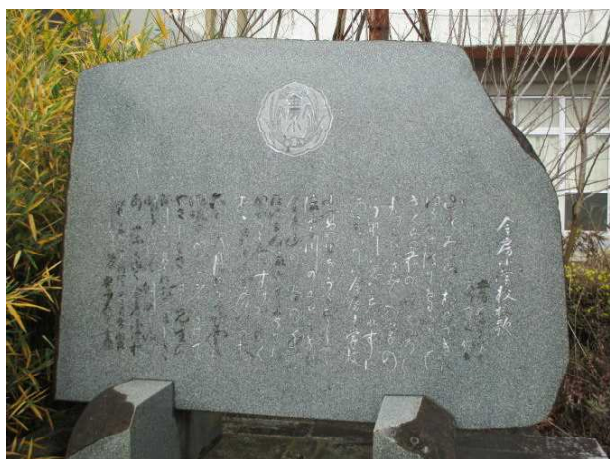


金房小学校本校舎の今：冬

冬休み中に本校舎に行く機会がありました。夏の様子とはまた違っていましたが、本校舎はいつまでも子ども達の帰りを待っているようでした。少しですが、冬の本校舎の様子をお伝えいたします。



校舎の前に生い茂っていた樹木もすっかり葉を落とし、校庭側からも校舎がはっきりと見えるようになりました。5年間剪定されていないと草木は伸び放題になります。



草に埋もれていた校歌の石碑も見られるようになりました。鉄板の敷いてある校庭は痛々しいですが、建て替えの予定のあった体育館も同じ姿を見せてくれています。

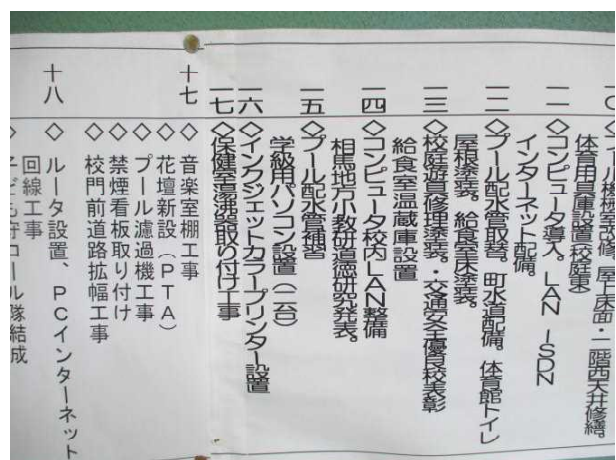
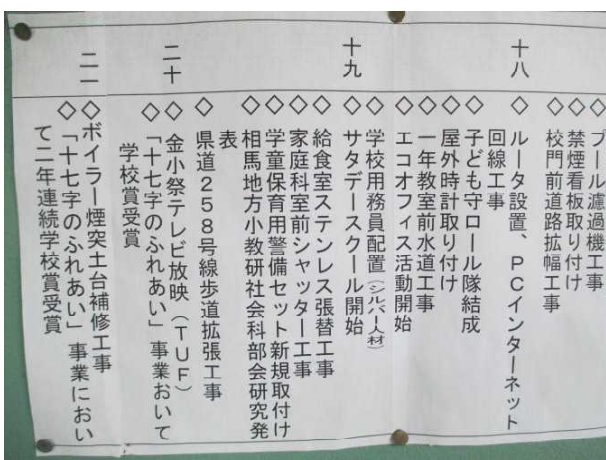
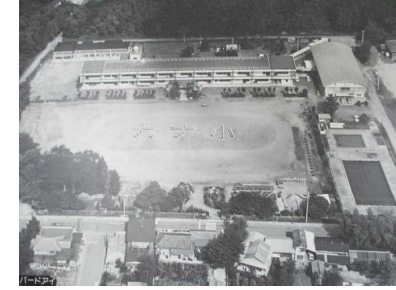


今回初めて本校舎を訪れた職員もいました。みんな感慨深い様子でした。



↑ 2010年度は145名の仲間がいたのですね。現在の6年生の姿も写っていました。

→ 素敵な「3つの輪運動」を展開していました。今こそ復活させてもいい時期かもしれません。



金房小学校の歴史の一部です。長い歴史を持っているし小学校です。この素晴らしい歴史を大震災で途切れさせるわけにはいきませんね。



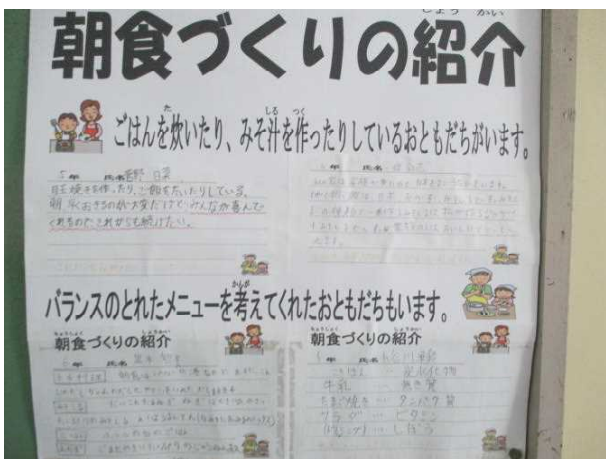
学区内の危険箇所マップです



図書室にあった立派な校章のレリーフ



図書室の様子です。大きな本棚がずれています。地震の大きさが分かりますね。時計は地震発生時刻ではなく、電池切れです。



金房小は、以前から食育が盛んでした。



玄関にある校舎案内図です。



↑ 正面玄関の様子です。ジョウロもホースもほこりまみれです。
→ 校歌の原本です。校長室にあります。

